取扱い・施工説明書

SIPLE シプレ

流し・水栓柱シリーズ

タキロンシーアイ株式会社

この度はSIPLE流しをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、特に「安全上のご注意」をご理解いただき正しくご使用ください。

【お取扱いについて】

【安全・ご使用上の注意】

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、内容をよく理解した上で、正しくご使用ください。

◆次の絵表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 注意	取り扱いを誤った場合「傷害を負う危険が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

◆次の絵表示の区分は、お守り頂く内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
強制	指示に基づく行為の強制（必ず実行して頂くこと）を示します。

⚠ 注意	
禁止	本製品の分解、改造などはしないでください。 破損の原因になります。
禁止	落下等、本製品に強い衝撃を与えないでください。 破損の原因になります。

⚠ 注意	
強制	本製品の上に飛び乗ったり飛び降りたりしないでください。こわれてケガまたは転倒のおそれがあります。
⚠ 注意	シンナー、ベンジン等の溶剤、塩酸等の薬品、みがき粉、カビ取り剤等は使用しないでください。 本製品を傷めることがあります。

【ご使用上の注意】

- 本製品を取付ける際は工事店等にご依頼いただき、安全に設置してください。
- 本製品の上や近くで焚火をしたり物を燃やしたりしないでください。
- 重いもの、鋭利なものを落下させないでください。破損するおそれがあります。
- 夏季のご使用時は製品表面が高温になっている場合がありますので注意してください。
- 本製品に重量物をのせると変形または破損するおそれがあります。
- 強い衝撃などで破損した場合、使用を中止してください。
- 熱湯を溜めたり、排水口に流したりしないでください。

【日常の点検・お手入れ】

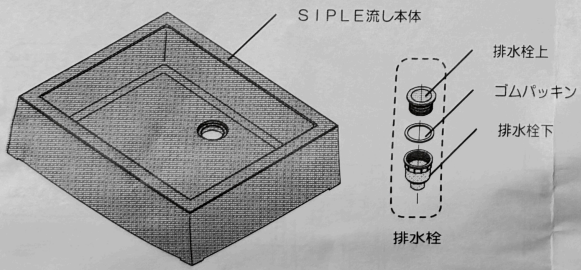
- ほこり、泥等の軽い汚れの時には柔らかい布かスポンジを用いて水洗いしてください。
- 汚れを落とすときは、流し本体に水をかけてから柔らかい布かスポンジに中性洗剤を含ませて洗い落とした後、必ず水で洗い流してください。

【その他】

- 水栓柱を新規に取付ける場合は、お近くの工事店様にご依頼いただき、設置してください。その際、本説明書を確認してもらってください。

【施工について】

部品の確認



その他必要な部品

施工部材共通

- 塩ビ排水管
  - 埋込施工：VU40以上
  - 直置き施工：VU40以上
  - 嵩上げ施工：VU40以上またはVP30
- エルボ
- 塩ビ用接着剤
- 工具類

埋設施工の場合

- 砂またはモルタル
- ビニール袋など
- テープ

嵩上げ施工の場合

- ブロック（2個）

設置前の準備

1）SIPLE流しの位置決め

ＳＩＰＬＥ流し設置位置と配管位置（排水栓位置）の確認をしてください。その際、配管は水栓柱の給水管と干渉しない方向に接続してください。（図 - 1）

※配管位置は右図を参照ください。

2）排水栓の取り付け

次に排水栓の取付けを行ってください。

シンク側からゴムパッキン、排水栓上を差し込み裏側から排水栓下を回して固定してください。（図 - 2）

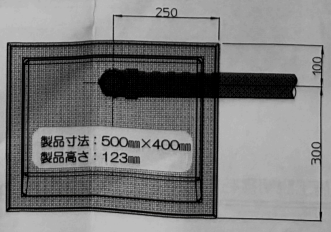


図 - 1　排水口位置（例：右接続）

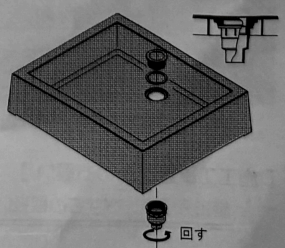


図 - 2　排水栓取付

＝ ＳＩＰＬＥ流し本体を埋設する場合 ＝

1）設置場所の設定

ＳＩＰＬＥ流し本体（５００㎜×４００㎜）より、ひとまわり大きく、深さ３０㎜の穴を掘り、穴の底面を平坦に仕上げてください。（図 - 3）

2）排水口の位置決め

排水口の位置を決め、排水管を仮固定して配管内に土や砂などが入らないようにビニール袋等で蓋をしてください。（図 - 4，5）

※配管は底面より１０㎜出た状態に調整してください。

3）ＳＩＰＬＥ流し本体の設置

土を埋め戻し、ＳＩＰＬＥ流し本体の設置前に裏側のリブに砂またはモルタルが満たされるようにあらかじめ底面部に砂またはモルタルを入れ上から押さえ込みます。その時、流し本体のがたつきと水平を確認し、完成。（図 - 6，7）

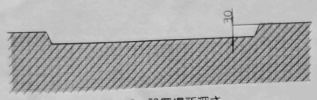


図 - 3　設置場所深さ

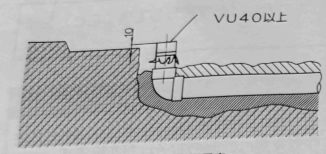


図 - 4　排水管仮固定

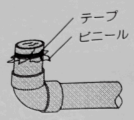


図 - 5　配管ビニール固定

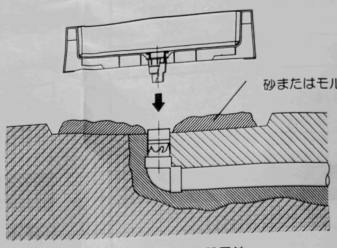


図 - 6　流し本体設置前

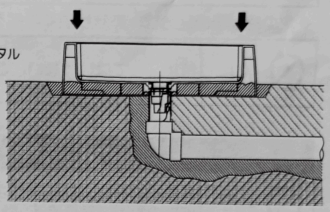


図 - 7　流し本体設置後

＝ ＳＩＰＬＥ流し本体を直置きする場合 ＝

1）排水口の位置決め

排水口の位置を決め、排水管がずれないように天場を土やモルタル等で仕上げてください。

2）配管高さ調整と設置

配管の高さをＧＬより、１０㎜出るようにカットし排水栓が配管内に収まるように設置し、SIPLE流し本体のがたつきと水平を確認し、完成。

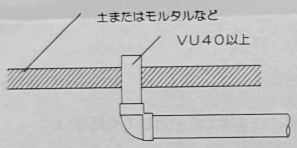


図 - 8　排水口位置決め

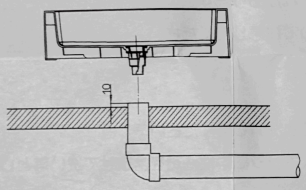


図 - 9　配管高さ

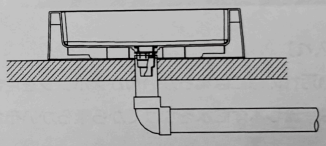


図 - 10　流し本体設置

＝ ＳＩＰＬＥ流し本体をブロック嵩上げする場合 ＝

1）排水口の位置決め

排水口の位置を決め、配管はブロック高さより１０㎜低い位置でカット（ＶＰ３０は４０㎜）し、ブロックの位置を決めてください。（図 - 11）

2）設置

排水栓が配管内に収まるように設置します。設置後、がたつきと水平を確認し、完成。

※ブロック仕様 100㎜×390㎜ 高さ：190㎜

※ブロックに衝撃を与えますと転倒の恐れがありますのでご注意ください。

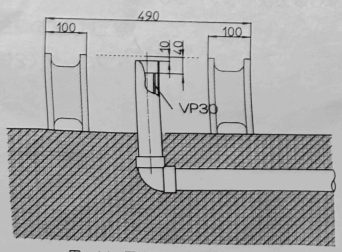


図 - 11　配管位置とブロック位置

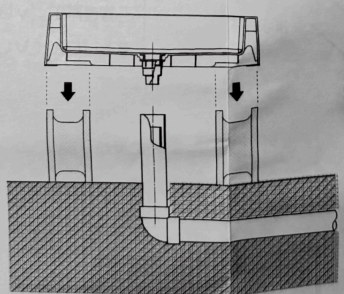


図 - 12　流し本体設置 ①

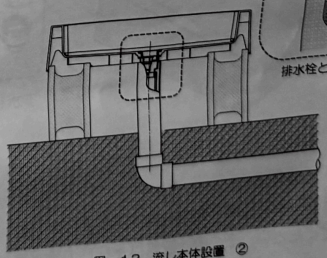


図 - 12　流し本体設置 ②



排水栓と配管の位置関係

【 施工工事店様へのお願い 】

施工完了後、必ずこの取扱い・施工説明書をお施主様へお渡しください。

■製品に関するお問い合せ・ご相談は
お客様相談センター
0120-877-115（受付時間 平日 9:00~17:00）
※土・日・祝日・年末年始・夏季休業期間中のお問合せは受付けておりません。
※間違い電話が増えておりますので、番号はよくお確かめのうえ、おかけください。

2023.11 版